

# 竜中魂

令和3年7月22日(大暑)  
竜北中学校だより  
文責 校長 西村敏昭

**夢の実現(創造)へ自ら挑み(鍛練)ともに磨き合う(友愛) 竜中生**  
～故郷(ふるさと)を愛し、地域とともに学び、育つ感動を未来へつなぐ～

**コロナ禍の一学期、そしてこれからも「命・健康」を守りながら、充実を!**

## 中体連総体!

昨年は開催できなかった、八代中体連夏季総体、今年は「感染防止」対策を講じ、全ての競技が行われました。柔道部は団体準優勝!個人戦とともに県大会出場!野球部は9年ぶりに決勝進出!他の競技も竜中魂、見せてくれました。2年ぶりの大会、去年の先輩の分も思いを込めて闘ってくれました。ご苦労様でした。



## 文化庁芸術体験事業!本物の音に触れました!



日本を代表するような人々のサクソ、トランペット、そしてピアノ。終わった後の交流でも一流の人たちだと強く感じました!貴重な体験!!

## ICT活用、学力向上!加速します!!



タブレットでの遠隔授業等に向けて、マイクロソフトチームズを試行しています。国語では、思いを伝えるプレゼンテーションを肉声で行いました。アナログもデジタルも用途に

応じた使い分けができる力が大切です。他の教科でもお互い磨き合いながら成長します!

## 暑い夏休み、鍛え、成長する竜中生を地域でも、厳しく、そして優しく見守り下さい！

### ペルーへの古着の寄付、たいへんありがとうございました！



生徒会からの呼びかけなどにより、たくさんの寄付が集まりました。氷川町の5つの小中学校から1683枚の古着が集められ、町全体として6000枚以上になったとのことでした。新型コロナウイルス感染症への負担だけでなく、多くの課題がある今日だからこそ、助け合いの気持ちがありがたいと思います。ボランティア活動などでもしっかり貢献できる取り組みを町で後押しして頂いています。

## 竜北中は、地域とともにある「CS(コミュニティースクール)」を目指します！

### 1年生農業講話「地元の先輩 に学ぶ ～パラレルワーカー～」



講師の中村優希さんは、農業・革製品制作・即応予備自衛官の3つの仕事をされています。氷川町での職業の多様性や地域の良さに目を向けた中村さんのお話で1年生もたくさんの新しいことを感じているようでした。2学期の農業体験に向け、良

い機会になりました。CS委員の陣野さんのご紹介でした。ありがとうございました。

### 第2回竜北中学校CS会議開催！

CS・職員・生徒会の3元中継で実施しました！



第2回目の竜北中学校学校運営委員会は、6月30日に職員との合同会議の形で行いました。そこには生徒会執行部の2名も違う場所から遠隔会議で参加し、職員室および図書室との通信によるタブレットを使用して会議を持ちました。生徒会からの活動紹介やCSの日に期待すること等が出され、職員からも体験学習の充実のための支援の依頼等がありました。今年も学校課題の解決のために、CSには大変お世話になります。右下は7月13日に行われた拡大CS会議の様子です。今年も11月6日(土)「CSの日」では、皆さんが活躍してくれます！

### 県中体連、頑張るぞ！

柔道部、そして水泳で参加する

山本さんが藤本本町長、太田教育長に激励をして頂きました。この夏休みもコロナ渦の中での留意を怠ることなく、部活動に生活に、そして学習に、特に3年生は自分の

進路に向けてそれぞれに頑張ります。地域のみな様、どうぞ竜中生に声をかけて下さい。そして一緒に育てて頂きたいと思ふ！よろしくお願ひします。



⇒竜北中学校ホームページ <http://jh.higo.ed.jp/ryuhoku/> ぜひご覧ください！